

2022年9月7日 APEC 女性と経済ハイレベル政策対話におけるオーストラリア、カナダ、日本、韓国、ニュージーランド、米国の共同プレスリリース

我々は、APECに対する揺るぎない支持を表明するとともに、2022年のAPEC議長およびPPWE共同議長であるタイが、ホストとしての一年を成功させたことに対し、深い謝意を表明する。

我々は、2022年APEC女性と経済フォーラムを主催したタイのリーダーシップを称賛する。

我々は、地域の平和と安定を確保し、国際法を支持するという決意で団結し、これらがAPECの主要目標である女性のウェル・ビーイング、尊厳、および経済的自立の前提条件であることを認識する。したがって、我々は、ジェンダー平等を推進する包摂的で持続可能な経済成長を目指して尽力するにあたり、プトラジャヤ・ビジョン2040におけるAPEC首脳による『開かれた、ダイナミックで、強靱かつ平和なアジア太平洋共同体』へのコミットメントを再確認する。

我々は、ウクライナにおいてロシア軍が女性、男性、子どもに対して犯したジェンダーに基づく暴力行為に関する信憑性の高い報告を含む人道的状況の悪化について、重大な懸念を表明する。ロシアが残忍で大規模なウクライナ侵攻を開始してから、6カ月以上が経過している。我々はまた、アジア太平洋地域の女性や女兒を含む、世界中の脆弱な状況にある女性や女兒に対して紛争がもたらす影響についても、深く憂慮している。彼女たちは、ロシアの行動が一因である世界の食料不安とエネルギー不足から悪影響を受けており、これにより世界経済と世界のサプライチェーンがさらに不安定になり、また新型コロナウイルス感染症からの復興能力も損なわれた。

我々は、ウクライナの女性のウェル・ビーイングと安全を脅かし、完全で有意義な経済参加を追求する彼女たちの能力を妨げている紛争について、懸念を表明する。

ウクライナの女性と子どもたちの避難と人道的ニーズは深刻であり、ロシアの侵略と残虐行為に対する世界の反応は、あらゆる多様性を有する女性のための持続可能で包摂的な経済という我々の共通ビジョンの維持に向けたコミットメントへの基準となると考える。我々は、性と生殖に関する健康と権利を含む全ての女性と女兒の健康とウェル・ビーイング、およびAPECエコノミーの成功へのコミットメントを誓う。

我々は、ウクライナに対するロシアの侵略を、可能な限り最も強い言葉で非難する。我々はロシアに対し、国際司法裁判所による法的拘束力のある決定(3月16日)に従い、武力行使を直ちに停止し、ウクライナの領土から全ての軍を完全かつ無条件で撤退させることを強く要請する。